



# LIIONS いなば

336-B 7R-1Z 鳥取いなばライオンズクラブ会報



2006 Vol.454

9月号

- 地区アクティビティ・スローガン  
「ともに築こう 輝く未来」
- 地区ガバナー・キーワード  
「考えよう！ 行動しよう！ 広く報せよう！」
- クラブ会長スローガン  
「和気藹々と We Serve」

LIIONS INTERNATIONAL TOTTORI **INABA** LIIONS CLUB

HPアドレス <http://www.hal.ne.jp/inaba-lc> メールアドレス [inaba-lc@hal.ne.jp](mailto:inaba-lc@hal.ne.jp)

# 会員増強・エクステンション研修会



会員委員長 堺 岐 昇 一

7月29日(土)岡山ロイヤルホテル 正午より午後4時 内容ある研修会でした。開会の挨拶で松本正福(境港)地区ガバナーより会員増強是非との事であった昨年より172名減少している。しかし女性会員が248名で14名増であり、男性会員もお願い致したいが特に女性会員の増強に力を入れてほしい。

研修では初めに宮本久子米子中央ライオンズより女性会員増強について体験談を話されました。8名の女性会員を入会に導くためにライオンズの良さとお主人を口説く事、今でも多くの女性の方に声を掛けさせておりますとの話でありました。

次に宗像慶夫さん(岡山南LC)の講師による

主にエクステンションの研修でありました。今の時代に新しいライオンズクラブを作るという事がむずかしくなっているが、以前女性会員だけのライオンズクラブ、2クラブ作りました。新クラブ結成には20名あればよい。チャーターナイトまでに25名確保すればライオンズクラブは出来る。会員も女性クラブのように月3,000円でやっている所もあるので、クラブでエクステンションしてもよいし、個人でエクステンションしていただいてもよいので相談していただいて336-B地区に新しいライオンズクラブ結成を推進する事、理解してもらい研修会は終了いたしました。

## 新入会員紹介

ふくしまのりお  
福嶋徳男

S 3 3 . 2 . 1 3 生



今般は、伝統ある鳥取いなばライオンズクラブに入会させて頂き、心より厚く御礼申し上げます。

「友愛と相互理解を養い」のライオンズの誓いを、心に刻み、人として精進向上をしております。

スポンサーの田中敏明社長様をはじめ、沢山のご入会を薦めていただきましたクラブメンバー様へ、この場で御礼を申し上げ、また感謝の極みであります。

私自身、50才までの節目として、「社会に感謝をして、お返しをするとき」と以前より考えておりました。

弱輩ではありますが、今後とも宜しくご指導賜りますようお願いいたします。

■日本ランドメタル(株) 代表取締役

■鳥取市古海545-6

☎ 23 - 4319

FAX 24 - 5543

☎ 27 - 6701

■自宅/鳥取市古海704-16

■血液型/O ■夫人/登美子

■結婚記念日/1982.12.12

■趣味/ゴルフ、スキー、旅行 ■推薦者/田中敏明

■所属委員会/青少年指導・レオ・YE・国際プログラム・市民・教育委員会



# 改正道路交通法の施行による影響



平岡博至

平成18年6月1日施行の改正道路交通法による影響は、我々運送業者にさまざまなかたちで出てきている。

まず駐車定義が以前と違っている。

以前は、「5分間」同一場所に停車していれば駐車違反となったのが、改正道交法では原則として、わずかな時間でも車を離れば「違反」と認定されることとなった。

運転できる人が乗っていなければ駐車となり、取締まりの対象となる。

つまり、運転手が車を離れていれば、停車時間の長短にかかわらず「違反」とされ、荷物の集配や、引越し作業中であっても、駐車禁止場所であれば取締りの対象となり事実上、運転手一人では仕事ができないということになる。

違法駐車を確認する業務の一部が民間に委託され、民間の駐車監視員が「違法駐車状態の確認作業」にあたり、駐車禁止区域に止められている車を、デジタルカメラで撮影し、端末機で警察に送るとともに、車に違反ステッカー（標章）を貼り、取締まるということになる。

また改正道交法では、違反者が反則金を支払わない場合は、車両の使用名義者が反則金納付の肩代わりを求められる「放置違反金制度」も同時に導入された。

また、6ヶ月以内に一定回数以上の納付命令を受けている場合、公安委員会はその車両に対して、3ヶ月以内の使用制限命令を出すことができ、処分期間中はその車両は使用できないこととなる。

つまり我々運送業者は、運転手2人での配送を余儀なくされるわけで、当然、運送コストに転嫁されることとなるわけですが、鳥取県内の経済の現状を見るかぎりそれも大変むずかしい状態です。

7月14日付けの日本海新聞のアンケート調査結果によると、「違法駐車が減少し道路がスッキリした。」という賛成意見に対して「市民生活や経済活動を萎縮させる、業者の負担増が消費者に跳ね返る」等の反対意見もあるが、「予想していたより賛成意見が多かった。」のが現状らしい。

全国47都道府県の県庁所在地などにある270の警察署が、従来の駐車禁止及び駐停車禁止区域のうち「どの区間（路線）をどの時間帯に取締まるか等に関するガイドライン」が公表されていて、監視員はこのガイドラインに沿って巡回します。

我々運送業者は、2人で配送する場合、お客様に運賃の割増しをお願いする場合もあるが割増運賃をいただける場合は稀で、結局「活動ガイドライン」を外した時間帯をお客様と交渉して、交通量の閑散な時間帯に納品できるようお願いしているのが現状です。

取締りの対象は「重篤な迷惑駐車」であり、明らかに交通の妨げとなっている場合は配送中の短時間の駐車といえども取締りの対象となります。

配達先と多少離れていても、交通の妨げにならない場所へ駐車し、速やかに配達を終了させることで、悪質、危険かつ迷惑な駐車を減らす努力が必要です。

大きな効果を期待できないかも知れませんが、「只今配達中、すぐに戻ります。」といった内容のものを書いたプレートを、車外から良く見える位置に置いておき、配達終了後は、事実、直ちに車に戻るようになっています。

引越し業務などの長時間にわたり駐車しなければならない場合は、事前に所轄警察署に「道路使用許可」の届け出をしますが、その場合手続きに4～5日ほどかかるとも言われており、時間に余裕のある場合はいいが、そうでない場合にはやはり1人は余分に運転手が必要となります。

実際の交通事情、特に違反駐車の実態を客観的に観望すると、その多くは一般車両の駐車であり、その駐車目的のほとんどは個人の利便のためであると想像されます。

一方、業務用車両の駐車の目的は、生活物資の配送など、社会性の高いものであり、その多くが短時間であることから、一般車両と同等の取締まりを受けることに対して不合理であると思われるなりません。

# 健康とスポーツ



西尾吉兵衛

体育や健康増進とスポーツとの関係は切っても切れない間柄にあるとおもいます。中には、娯楽目的の色濃いものも無いわけではありませんが、多くのスポーツは健康増進のために在る。と考えたいものです。特にアマチュアスポーツの場合、何方も異論は無いと思います。それならば、年齢、体質、生活環境、職業、経済的負担力、等々、スポーツ選択にも熟慮を要する問題が沢山あることになりませんが、最も大切なのは健康問題であります。スポーツを楽しみながら健康増進を図る。これが最良の姿であってほしいものです。

世の中には、アマチュアスポーツの突出選手であるが為、健康を損ねて、不運な人生を歩む人を時として見ます。これは本人は勿論、周囲（指導者も含めて）の深い配慮と、合理的な思いやりがあれば、防げたかも知れない。そんな思いを持つこともあります。

元々健康増進の手段であればこそ、健康な時に参加してこそ真価を発揮し、乗りのりの体調を優れた演技競技を通して体感する幸福感。これこそが醍醐味の総てと言っていけないでしょうか。

体育の専門家でも、評論家でもない私の持論であります。

アマチュアスポーツは、健康破綻時つまり病気の時にはやってはいけません。見るだけで我慢することです。かつてのオリンピックはアマチュアスポーツの殿堂として勝ち負けより参加の意義を重く評価した祭典でありました。所が今は勝敗優先。プロ選手参加。商業主義参入で、優勝選手は薬物使用で失格。運営側理事の経理不正事件で名誉も誇りも半減してしまいました。これからも、この流れは、当分継続するものと、わたしは思います。時代の流れのパターンの一つと捉えば、良いとか悪いとか簡単に決めるわけにはいきませんが、品のないことは余り好きな方ではありません。

閑話休題、古い話で申し訳ありませんが、昭和十二年ごろと記憶しています。東京の国立大学、その頃、正しくは官立大学と呼んでおりました。その学生募集要項（広告文）にのっていた学長声

明に、大変感激した思い出があります。

本学の体育部門では選手制度をおかない。理由として、学生が自由に運動競技を楽しむことが、健康増進になる。

以上のような意味の声明文が学生募集の広告文の内容でありました。私のスポーツ観の基礎が此の時に根づいたような気がします。一見合理主義的過ぎるような、この考えは今も変わることなく持ち続けております。

どんなスポーツをすれば健康で長命を保てるか健康と長寿はスポーツだけが関係している訳ではありませんが。深く関与していることは、いなめません。現在保っている健康な体調を緩慢な老化現象コースに乗せ、つまり、のんびり老化を図り、出来るだけ長く、付き合ってくれるスポーツを選ぶ。こんなところではないでしょうか。

中高年齢の者にとって、急激な運動種目は適当とは思えません。緩慢で面白くて、厭きない、しかも他人に左右されないで、独りでも楽しめる。その上、食事、入浴着替え等身の回り品の保管、欲を云えばしばらくの休息空間とデッキチェア、そんなところまで必要になってきます。快適なスポーツと環境を考えれば考えるほど、対象が限られてきます。

ゴルフはゴルフ場を含めて長い間特に発生の先輩国では約200年かけて、対応し進化してきましたから、需給関係（ゴルファーとゴルフ場との関係）も程よく生育を果たして、完成したものと思われれます。

わが国のライオンズクラブメンバーのゴルフ嗜好人口が他のスポーツに比べて格段に多いように見えます。従いましてクラブの行事にも殆どゴルフの親善コンペが行事日程に入れてあるのが恒例に見えます。これを見る限り、ゴルフの魅力に取り付かれているの一語につきる。と言っても差し支えないと云えます。嗜好の内容には色々多様で私の思考とは多少差があることは当然と思いますが、健康増進との関連を至上課題とする考え方に何方も異存はないものと確信します。

かく申す私。ゴルフ大好き人間の一人であります。お蔭様で齢も、長寿者の仲間に入れて頂く様になりました。ゴルフによる健康増進の成功者と言って見たい人間です。どんな風にゴルフと長寿との関係が出来上がったのか、独断的発想を交え

ての謂わば私のゴルフ懺悔録とも格闘記とも言える物を公開したいと、思っておりますが、今回は紙面都合で、この辺で終わることにいたします。

委員長の方針に従い、次の機会には第二部続編として掲載して、頂くことといたします。

## 日韓親善クルージングを終えて



### 永 美 一 雄

「鳥取砂丘の星が道しるべ…」深夜の操船は星とコンパスがたより。梅雨前線が日本付近に居座っていたが出港1日目の夜はまあまあの星空。老眼が進みコンパスの目盛りが読みづらく目標の星を決め、その星を目標に舵をきっていると、ふと水森かおりの「鳥取砂丘」が思い出される。日中はただビールを飲みしゃべり続けていた同乗者たちも、さすが深夜には寝ずまっている。見張りの相棒が時折むくくと起きあがり、航海計器をチェックしさらにあたりを見回し往来船の無いことを確認し、また横になる。ヨットは航跡を夜光虫が彩るなか静かに西へ西へと進んでいく。

早いもので韓国釜山のヨットクラブと交流が始まり5年目を迎えた。今年は鳥取から釜山を訪問する年に当たったことから私の乗る「ナムコ」が釜山へ向けて出港した。

ヨットで外国へ行くことはそうあることではないことから、皆さんに多くの質問を頂くのでまず少し私のヨット歴を紹介し、いくつかの質問に対する答えを書かせていただきます。

ヨット歴は、おおよそ20年くらいになります。切っ掛けは、子供の頃強烈に印象に残った堀江健一の太平洋横断にあこがれて。10年ほど前3人でロシアウラジオストックへ行つたのを皮切りに、ほぼ一年おきにウラジオストック2回、釜山4回の航海、そして今年で5回目の海外航海となりました。

「外国に簡単に入国できるの？」

韓国はビザなしで入国できる事から飛行機で行くのとほぼ同じです。ただそれぞれの役所に出向いて手続きをします。まずパスポートチェック、税関のチェックを受けて出港。韓国でも同じ事で

オリンピックマリーナに係留後、釜山ヨットクラブのメンバーに各役所まで連れていってもらい手続きを済ませます。

「何時間で行けるのですか？」

今回行くときは42時間、帰りは38時間かかりました。

「エンジンは付いているの？」

出入港の折、無風の時などに使う小さい補助エンジンは積んであります。今回のようにある程度到着時間が限定される折は、帆走と軽くエンジンをかけ、ある程度のスピードを維持し到着時間を調整します。

「航海中は何しているの？」

昼間は4時間、夜間は2時間、2人が一組で操船に当たります。後は自由時間となります。風の時はビールを飲み大いにしゃべります。今回米子から参加の人が米子錦ライオンズクラブの会員であったことから、納涼例会の情報交換もちょっぴりしました。時化の時は、時化が収まるのを、「何でこんな事をしているのだろう」と思いながら、ただただ待つのみです。

「航海中の食事は？」

今回は同行者に調理のうまい人が乗ってくれた事から、参加費の大きな割合が食料費。ステーキ、うなぎ丼、カレー、お好み焼きなどしっかり頂きました。

今年交流が始まって5年目という節目の年であり釜山からもう一步範囲を広げたいと思いつつ釜山より約60km西の韓国の造船所が集まっている巨済島、知世浦にあるヨットクラブへ訪問をしました。釜山到着の翌日知世浦へ向けて出港、途中では韓国海軍潜水艦と遭遇、手を振れば答えてく

れるおおらかさに同乗者一同びっくり。約5時間の航海で静かな入り江にある知世浦に入港。大宇造船所の若いメンバーに舳を取ってもらいました。

今回の訪問先である大宇造船ヨットクラブは韓国第3位の造船所に勤務する社員を中心に巨済島の若い人たちが中心に活動しています。

なかでも今回通訳を務めてくれた金社長は、1990頃早稲田大学を苦学のうえ卒業、今では不動産業、娯楽業と活躍している青年実業家。

知世浦入港後大宇造船所の見学では、大型バス



そうめん接待

による敷地内の見学。広い応接塔では我々のため何点かの絵画はヨット関係のものに掛け替えてあるといった対応に感心し、造船所の見学では世界一の韓国造船業の勢いを感じました。

その夜は、近くのホテルで同クラブによる歓迎レセプション片言の韓国語、英語を交えながら来年鳥取への来訪を約束しました。

私たちのヨットを通しての交流が昨今の厳しい日韓の関係の中、両国民の相互理解の一助になればと思っています。



知世浦にて

## 🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸 ドネーションありがとうございました。🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸

8月第1例会（3日）

- ・原田達雄（久松LC）…7R-1Z ZCパーソンとして例会訪問させて頂き、貴重な時間をいただきご挨拶させて頂きましたので。
- ・田中敏明…福嶋徳男さんをスポンサーしました。8月号会報の表紙と11ページに月下美人とおじいさんの写真をのせて貰いました。ありがとうございます。
- ・谷口 亮…「いなば」8月号の表紙に掲載していただき有難うございました。今年度最初の清掃奉仕に定刻に参加しましたら、殆ど終了していました。こんな楽なアクティビティは大賛成です。
- ・仁保統博…中国ゴルフ連盟の競技委員として日本海新聞にグリーンパーク大山ゴルフクラブにおいてコースの出来具合、ホールごとに難易度を協議しながらティンイングランドやグリーン上のピンの位置などを決める打ち合わせが紹介されましたのでドネーションします。
- ・森田勝憲…此の度は、名札の御注文有難う御座居ました。紛失等々がありましたら、次回から

は個人負担になりますので大切に使用して下さい。出席してお礼を申し上げるのが本意ですが、本日は10月28日、29日両日に開催されます第22回鳥取県技能祭の打合せ会とだぶりましたので例会を欠席致します。開場は若葉台のポリテクセンター鳥取からですので多数ご参加下さい。お待ちしております。名札のお礼と技能祭の宣伝でドネーションします。

- ・藤森寛義…過分な御厚情に感謝致します。いなばLCゴルフ同好会の弥栄を祈念いたします。
- ・中井健一…納涼例会で歌っている姿が会報に載りました。
- ・粟嶋道和…7月29日（土曜日） 主催／袋川を育む会 主管／鳥取市囲碁文化振興協会 後援／鳥取商工会議所（tmo） 皆様の協力により「袋川名称復活記念第1回袋川囲碁まつり」雨天のため日進公民館で開催しました。子ども、女性を含む40人の参加をいただき、盛大な大会となり、成功裏に終わりました。後日、日本海新聞で報道されます。
- ・岸 良尚…「ゴルフ山本会長杯取り切り戦優

勝」7月23日 鳥取砂丘コースでいなばライオンズ18年度7月例会が行われた。前年度山本会長杯取り切り戦で優勝出来ました。優勝者各位の敬老精神のお影だと喜んでドネーションします。いつまでも元気でゴルフ楽しみましょう。

- ・永美一雄…「出逢い」「ふれあい」を求めて始まった日韓交流クルージング。今年で5年目。例年になく梅雨前線が日本近くに居座っている中、釜山まで行ってきました。幸いにも荒天の日は往路、復路とも1日ずつで、事故もなく帰国することが出来ました。釜山では、新たなヨット仲間との交流、巨済島知世浦では、韓国第3位の大宇造船所のヨットクラブの若いメンバーとの交流をしてきました。このヨットを通しての交流が、日韓関係は厳しい昨今ではありますが、少しでも相互理解の一助になればと思います。
- ・加納義信…6月のクラブゴルフで優勝させて頂きましたのでドネーションします。
- ・安田 勤…クラブゴルフで昨年の年間参加優良杯にて優勝いたしましたので。
- ・野村俊美…鳥取県広告美術業協同組合、並びに鳥取県屋外広告士会でご一緒させて頂いております、福嶋さんのクラブ入会をお祝い致しましてドネーション致します。同じ委員会でラッキーでした。
- ・石谷精二…とりしん地域貢献事業としての、鳥

取市への寄附について8月2日付の日本海新聞に記事として載っていましたのでドネーションします。

- ・平野之致…文化庁主催の第30回全国高等学校総合文化祭、将棋部門兼第42回全国高等学校将棋選手権大会が昨8/2と8/3京都で開催され、男子団体戦で鳥取西高が優勝しました。大会には二年生の戸国峻さんと外孫の二年生、松本憲太郎五段と一年生、松本英樹四段が県代表として出場し全国の都道府県代表（各3名）と闘い全国制覇しました。内容は副将の松本英樹が6勝1敗、憲太郎が7勝0敗と兄弟がポイントゲッターとなり大将の戸国君も各校のエースがひしめくポジションで3勝4敗と大健闘し3人が力を出し母校に優勝旗とカップを持ち帰り、個人としても金メダルを頂き栄冠に輝いてくれました。
- ・下田哲也…先日、7月30日に宮古島で日本ベスト8の未来工業高校（元中部工業高校）と台湾の高校のバスケット交流試合で未来工業高校の安里監督から依頼が有り副審を務めました。やはり本土のプレーとは戦略も違い色々学ぶ技術も有りました。
- ・山本孝夫…クラブ会報8月号の4ページ、5ページ、8ページ、10ページに写真がのりましたので。
- ・福嶋徳男…入会させていただきました。若輩ですが、宜しく願いたします。

## LIONS LIONS LIONS **行 事 報 告** LIONS LIONS

★8月3日 第919回例会 12：20～ 白兔会館  
（純出席率69.1% M後率82.7%）

※新会員入会式

※7R-1Z・ZC 原田達雄 挨拶

<幹事報告>

- ・地区誌配布について
- ・7R-1Z、2Z合同第1回ゾーンレベル会員委員会開催について  
日 時 2006年8月22日（火）14：00～16：00  
場 所 倉吉シティホテル 出席者 壱岐
- ・環境保全・環境福祉セミナー開催について  
日 時 2006年8月26日（土）13：00～16：00  
場 所 岡山プラザホテル  
出席者 石井 山下

・7R-1Zガバナー公式訪問（8LC・1LSC合同）  
日程について

日 時 2006年8月31（木）12：20～13：30

場 所 ホテルニューオータニ鳥取 鶴の間

・郡山開成LC結成35周年式典参加について

日 時 2006年10月22日（日）～24日（火）

締切日 8月18日

・CSFⅡ集金について

一人当たり115\$ 10月に集金

・事務局の盆休みについて

8/14（月）～8/16（水）盆につき休局

<委員会報告>

・前年度出席…2005年度例会100%（メーキャップ後）会員

粟嶋 壱岐 今川 加納 岸 下田 砂田  
 竹本 田中敏明 田中宏明 田中康之 谷尾  
 谷口 田淵 中井 西山 仁保 野村 林憲二  
 林由紀子 原田 平野 藤井 富士原 藤森  
 細田 松本繁蔵 松本信光 三沢 村山  
 森田勝憲 安田 矢野 山根秋雄 山本孝夫  
 横山賢二 米村 以上37名

- ・会員…胸名札について
- ・出席大会…米子LC結成50周年記念大会開催について

日 時 2006年11月26日 (日)  
 場 所 米子コンベンションセンター

・環境保全…7月朝の清掃奉仕について  
 日 時 7月23日(日) 7:00~8:00 於、梅鯉庵  
 L15名 LS1名 LB3名参加  
 8月の朝の清掃奉仕はありません。

★8月10日 理事会 11:30~ 丸茂旅館  
 理事20名出席

\*8LC会長幹事会開催について  
 日 時 2006年8月19日 (土) 13:00~16:00  
 場 所 白兔会館 出席者 田中敏明

★8月31日 第920回ガバナー公式訪問合同例会  
 12:20~ ホテルニューオータニ鳥取 鶴の間

## 事務局だより

議題

- ①納涼例会決算報告 承認
- ②7R-1Z8LC合同アクティビティについて  
 審議の結果、当クラブからは、特になしということでも9月の諮問委員会にて、報告する。
- ③「鳥取こども学園」創立100周年記念寄付金について  
 毎年、もちつきで交流している「鳥取こども学園」が創立100周年記念事業の一環として「乳児院」を建設されるについて、当クラブとしても少しでも寄付金を贈呈してはということで審議の結果、財務委員会の承認を得て、5万円贈呈することとする。
- ④銀行口座引落手数料について  
 今年度より会費収納については、銀行引落を実

## 理事会だよりー (8月)

施しているが、手数料は一件当たり50円+消費税=52円ということで、請求したが、山陰合同銀行と鳥取銀行が消費税は、50円×引落件数にかかるということで、実際金額は、一件52.5円ということで、端数が出てしまうので、審議の結果、手数料は、全部自己負担ということであったので一件53円ということで、全員から請求し、余った分は、年度末にドネーションとする。

- ⑤郡山開成LC結成35周年記念式典参加について  
 上記の件について、8月の第一例会にてアンケートをとったところ、20人の目標に達していないので、理事メンバーは、もっと参加してほしいという第一副会長からの提案があり、積極的な参加を求めることとする。

## マンスリーレポート集計表 (7月)

【7R】

所属	クラブ名	会員異動										金銭アクティビティ				労力 ACT	
		入会	退会	今月	前月	増減	物月計	故累計	前期	女性	出席率	月計		累計		月計件数	累計件数
												件数	金額	件数	金額		
7R-1Z	鳥取	1	1	39	39				39	2	86.0%	2	12,000	2	12,000		
	鳥取いなば		2	80	82	△2			82	5	88.0%	2	4,000	2	4,000	1	1
	気高			21	21				21		71.0%	1	24,000	1	24,000	1	1
	鳥取中央		3	56	59	△3			59	3	86.0%	2	4,000	2	4,000		
	鳥取久松			45	45				45		76.0%	4	134,000	4	134,000	2	2
	岩美			10	10				10	1	100.0%						
	鳥取千代			34	34				34	2	74.0%	3	24,000	3	24,000		
	鳥取砂丘			49	49				49	4	75.0%						
	小計 (8クラブ)	1	6	334	339	△5	0	0	339	17	82.2%	14	202,000	14	202,000	4	4
	累計 (104クラブ)	50	50	3,905	3,905	0	3	3	3,905	250	79.8%	131	9,311,923	131	9,311,923	93	93
ライオネス	岡山グリーン			23	23				23							2	2
	山津		1	13	14	△1			14							1	1
	鳥取いなば			20	20				20							1	1
	合計 (3クラブ)	0	1	56	57	△1			57			0	0	0	0	4	4



お知らせ

◎9月誕生祝…1日田中宏 22日米村 27日梨原  
28日神谷

◎9月結婚記念日ライオン…20日原田

◎同好会日より

・9月のクラブゴルフは、9月17日（日） 砂丘  
9：00スタート

ライオネスクラブ

ドネーションありがとうございました。

・LC会長 田中敏明・第一副会長 田淵吉男…  
納涼例会に参加させてもらいました。ありが  
とございます。目の保養になりました。



ライオネスクラブ行事報告

◎8月18日 第260回納涼例会 18：30～白兔会館

- ・会長挨拶
- ・スポンサークラブ会長挨拶
- ・8月誕生祝品贈呈
- ・7月の朝の清掃奉仕（Lと合同）  
7月23日（日）7：00～8：00 於、梅鯉庵  
1名参加
- ・8月の朝の清掃奉仕はありません。
- ・施設衣類補修アクティビティについて  
日 時 9月8日（金）8：45白兔会館集合  
9：00出発 9：15～12：00鳥取こども学園にて

奉仕 12：30～14：00例会 於、白兔会館

- ・ガバナー公式訪問日程について  
日 時 8月31日（木）  
会 場 ホテルニューオータニ鳥取  
合同例会 12：20～13：30  
懇談会（三役のみ）10：00～11：30
- ・郡山開成LC（LC姉妹提携クラブ）結成35周年  
記念大会参加について  
日 時 10月22日（日）～24日（火）  
場 所 郡山市

**表紙写真説明**

7月23日 朝の清掃奉仕。栲谿公園の清掃。  
L15名、LS1名、LB3名

## 9 月 行 事 予 定

○10月会員増強月間樹立の日		○ガバナー諮問委員会	
○ライオン誌月間		○	
1	金	17	日 クラブゴルフ
2	土	18	月 敬老の日
3	日	19	火 (鳥取中央 LC 例会)
4	月	20	水 (岩美 LC・気高 LC・鳥取砂丘 LC 例会)
5	火	21	木 第 922 回例会 (鳥取中央 LC 例会)
6	水	22	金 (鳥取千代 LC 例会) (岩美 LC・気高 LC・鳥取砂丘 LC 例会)
7	木	23	土 秋分の日 第 921 回例会
8	金	24	日 LSC 第 261 回例会 (鳥取千代 LC 例会)
9	土	25	月
10	日	26	火 (鳥取 LC 例会)
11	月	27	水
12	火	28	木 (鳥取久松 LC 例会) (鳥取 LC 例会)
13	水	29	金
14	木	30	土 理事会 (鳥取久松 LC 例会)
15	金		
16	土		

### 編集後記

何事につけ変化の大きい昨今。例えば、日常の生活環境を大きく変えたものの一つに情報があります。家庭でも職場でも日常生活のあらゆる場面でさまざまな情報が行きかっています。以前では我々の目に触れることの無かった情報もインターネット等を介して即座に手に入れることが安易になりました。そして、暮らしの中で「個人情報」が大きな意味を持つ時代になりました。

PR・会報編集委員 下田 哲也

発行日 毎月第1木曜日  
鳥取いなばライオンズクラブ

事務局 鳥取市川端2丁目125 〒680-0036  
鳥取県不動産会館3F ☎22-6860  
メールアドレス inaba-lc@hal.ne.jp

例会日 毎月第1・第3木曜日 12時20分

例会場 鳥取市末広温泉町556番地  
☎23-1021 白兔会館

会長 田中敏明  
鳥取市立川町6丁目430  
☎23-3196

幹事 永美一雄  
鳥取市安長453-1  
エバーグリーン久松山504号  
☎24-1628

編集 谷口亮

責任者 鳥取市江崎町85  
☎22-5806